



まちづくり通信



平成25年

筑紫地区安全安心まちづくり推進大会

10月16日、那珂川町のミリカローデン那珂川で、筑紫地区の住民及び警察、消防、各自治体関係者、防犯協会等約600名が参加して、「筑紫地区安全安心まちづくり推進大会」が開催されました。

大会は全3部で構成され、第一部では、推進協議会長である那珂川町長、筑紫野警察署長が挨拶した後、防犯功労者(団体)等約60名に対する表彰授賞式、大会宣言がなされました。

また、現在株式会社ゼンリンと筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会が協働で、筑紫地区の『小学校区安全安心防犯マップ』を作成しており、今大会で株式会社ゼンリンから安全安心まちづくり推進協議会に対する贈呈式も行われました。

第二部では、ボランティア団体数、及び青パト保有数等県内トップであり、活発な活動を展開中の筑紫地区のボランティア団体の代表者等によるパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは「ボランティア活動の拡大・継続について」をテーマに活発な意見を交わし、会場の参加者ととも「ボランティア一人ひとりの活動が大きな連帯感を醸成し、筑紫地区の犯罪発生を抑止力として貢献している」「自分たちのまちは、自分たちで守る」という意識のもと、活動の拡大を図っていく」ことを確認し合い、決意を新たにしました。

第三部は、福岡県警察音楽隊とカラーガードによる「ミュージック オン ステージ」の演奏・演技で、会場は大いに盛り上がりました。

今後もさらなる「筑紫地区安全安心まちづくり活動」の活性化が期待されます。



▲那珂川町長



▲筑紫野警察署長



▲表彰授賞式の様子①



▲表彰授賞式の様子②



▲音楽隊とカラーガード



▲パネルディスカッションの様子



▲参加者からの意見

西鉄太宰府駅で性犯罪被害防止キャンペーン

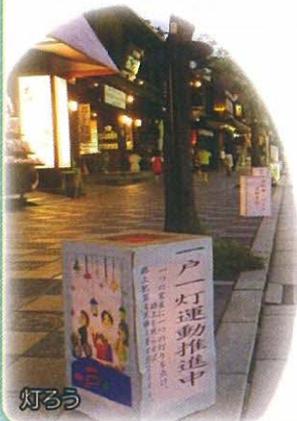
今年9月末までの筑紫野警察署管内の刑法犯認知件数が去年同期比-16.3%と大幅に減少しているなか、太宰府市での性犯罪発生件数は昨年の2倍を上回るという憂慮すべき状況となっています。

そこで太宰府市等主催のイベント『第8回 太宰府 古都の光』が開催された9月25日、筑紫野警察署、太宰府市、太宰府市商工会、筑紫地区防犯協会等が協同し、午後5時より西鉄太宰府駅周辺で性犯罪被害防止キャンペーンを実施しました。

この日は、太宰府市観光宣伝隊長「千梅ちゃん」と、福岡県警シンボルマスコット「ふっけい君」も登場し、駅利用者や観光客の女性に対し、性犯罪の発生状況を説明し、性犯罪被害にあわないように注意を呼びかけました。

点灯式後には、地元のみなさんが制作した灯ろうに並び、犯罪被害防止、飲酒運転撲滅等を呼びかける灯ろうも参道を照らし、古都太宰府にふさわしい幻想的な夜となりました。

女性も子どもも、誰もが安心して暮らせる町になりますように。



▲キャンペーンの様子



▲千梅ちゃんとふっけい君

『太宰府 古都の光』…太宰府天満宮、九州国立博物館を中心に、各会場と沿道に灯明を並べ、光の道を演出し、古都太宰府を焔燭の光でつつむイベント

全国消防救助技術大会

8月22日、第42回消防救助技術大会が、広島県広島市で開催されました。

今年5月に開催された福岡県大会において、1位の成績を収めていた春日・大野城・那珂川消防本部ロープ応用登はんの森田チーム、筑紫野太宰府消防本部ほふく救出の野村チームが出場し、優秀な成績を収めています。

両消防本部は、今回の結果に満足することなく、災害のない、災害に強い『安全で安心なまちづくり』に取り組むべく、今後も厳しい訓練に励みます。



龍神池自転車駐車場に防犯カメラ設置!

今年上半期まで自転車、オートバイなどの乗り物盗が多発していた春日市の龍神池自転車駐車場において、8月30日、春日市が設置した6台の防犯カメラの運用が開始され、場内を監視できるようになりました。

筑紫野警察署管内では、他の防犯カメラ設置箇所でも顕著な犯罪抑止効果が確認されていますので、この防犯カメラが十分にその威力を発揮してくれることを期待します。



公益社団法人「福岡犯罪被害者支援センター」

犯罪の被害にあわれた方やその御家族を支援するために設立された
民間の非営利団体で、福岡県公安委員会の指定を受け、被害者支援活動を行っています。

電話・面接相談活動

専門的研修を受けた
相談員が受理します。

直接的支援活動

希望に応じて、警察、病院、法廷等への
付添いなどを行います。

犯罪被害者等給付金 申請補助活動

申請から給付までの手続の概要、必要な
書類等についての説明等を行います。

性暴力被害者支援センター・ふくおか

性暴力被害者に特化し、被害直後からの
相談や病院・警察への付添いなど
総合的な支援を行います。

相談電話

☎092-735-3156
☎093-582-2796(北九州窓口)
【受付時間】
月～金 10時から16時まで
(祝日・年末年始を除く)

性暴力を専門とする相談電話

☎092-762-0799
【受付時間】
9時から24時まで(年末年始を除く)



「犯罪被害者週間」キャンペーンの開催

毎年11月25日から12月1日までは「犯罪被害者週間」に定められています。
犯罪の被害にあわれた方々への理解や被害者支援の必要性について県民の皆様には呼びかけるため、
以下のとおり街頭キャンペーンを開催しますので、どうぞご参加ください。

「犯罪被害者週間」キャンペーン

- 1 主催
福岡県警察、公益社団法人福岡犯罪被害者支援センター、福岡県、福岡市、北九州市
- 2 日時・場所
●平成25年11月28日(木)12時20分～13時30分
福岡市中央区天神1-4 エルガーラ パサージュ広場
- 3 内容
●公益社団法人「福岡犯罪被害者支援センター」の紹介
●リーフレット等の配布
●県警音楽隊によるミニコンサート



犯罪被害者等支援
シンボルマーク

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成25年9月末の統計値です。

犯罪(刑法犯)発生状況

四市一町合計**3,467件**
(前年同期比**16.3%減**)

筑紫地区全体で減少していますが、自転車やオートバイなど二輪車の盗難が多く発生しています。○防犯登録をする○U字ロックやワイヤー錠でツーロックをする○管理された駐車場にとめるなどしっかりと防犯対策をしましょう。

人身交通事故発生状況

四市一町合計**2,758件**
(前年同期比**14.5%増**)

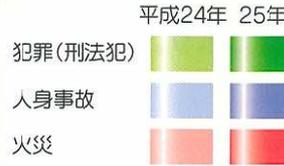
筑紫地区全体で増加しています。自動車や二輪車の運転中は、「よく見る+早く見つける+素早い反応」の安全運転を実施し、歩行者は「止まって+見て+待って渡る+目立つ」を実践して、お互いに交通事故を防ぐ努力をしましょう。

火災発生状況

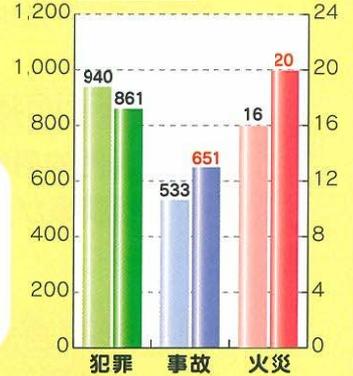
四市一町合計**83件**
(前年同期比**10.6%増**)

筑紫地区全体では増加していますが、春日市は減少しています。建物火災による死者の死因のうち最も多いのが、CO濃度と窒息です。火災が起きたら○姿勢を低く、口元にハンカチなどを当てて煙を吸わないようにする○着の身着のまま逃げ○非難後は引き返さないことが大事です。普段から避難経路を確認しておきましょう。

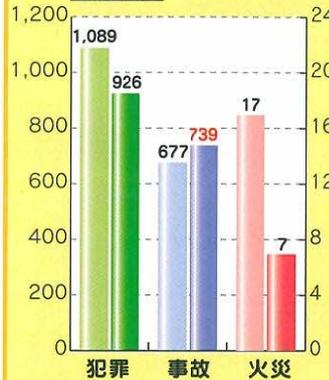
地区別発生件数 昨年比較



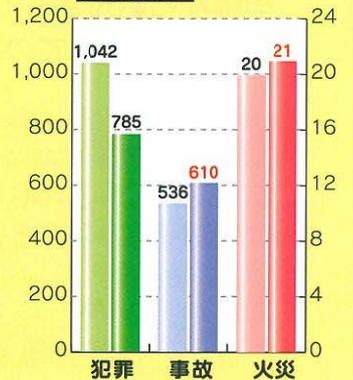
筑紫野市



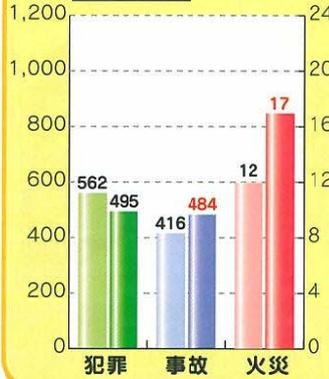
春日市



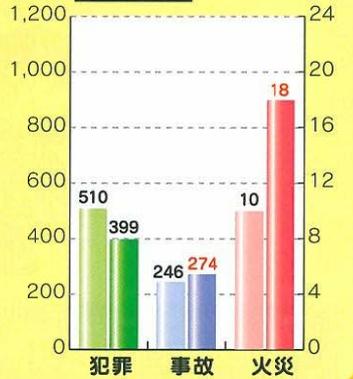
大野城市



太宰府市



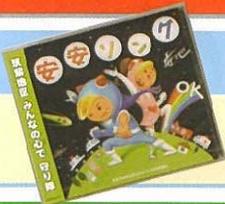
那珂川町



事務局からのお知らせ

平成25年度全国統一防火標語

「消すまでは 心の警報 ONのまま」



安安ソング配信中!!

筑紫地区安全安心まちづくり運動の更なる推進を図るために作成した、安全安心まちづくり推進歌(通称:安安ソング)を、ホームページで無料配信中です!

[安安ソング](#) 検索

地域パトロールにお勧め!MP3プレーヤー&スピーカーセット貸し出し中

あらかじめ音声を録音し、防犯情報などを街頭放送しながらパトロールできるMP3プレーヤーとスピーカーのセットを2ヶ月間無料で貸し出し致します。購入をお考えの方など、詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



装着例